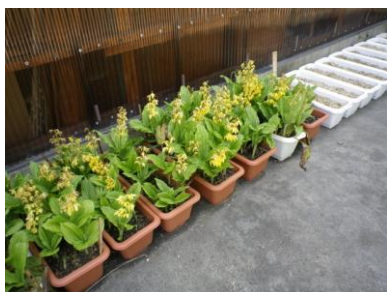




4月18日松立会
松枯れ防止目的のEM実験をしてきた松林で、枯れた松を伐採するため、市の要請で立会いしました。17本の松のうち、9本はEM投与、8本は無



4月10、17日 維持管理部会
もみじ谷の手入れのため10日には11名、17日には16名が参加した。写真は谷川に橋を架け、チップパーマシンを渡しているところ。この機械で、遊歩道の邪魔になる枝を木屑にして道に撒いた。



5月15日 エビネの苗床作り
総会の日、キエビネの苗を300本前後頂戴した事が紹介された。贈り主は、今回生き残った松は6本。そのうち5本がEM処理をしたものでした。EM処理は有効である可能性が高いことを示しているようです。切り株にはカミキリムシ?の巣穴が縦割して見えているのがありました。地表から1メートルまでをEM処置するという事と関係があるかもしれません。



は、俵山シヤクナゲ園主の金川鐵夫さん。発泡スチロールのプランターにも株分けされた球根が植わっています。事務所裏庭に苗床を作りました。場所が決まれば、来年移植です。

俵山シヤクナゲ園に応援
7月22日、深坂の森から車で、1時間ほどの距離にある長門市の俵山シヤクナゲ園に草刈の実習を兼ねた作業応援に出かけました。長門市、下関市の職員、ボランティアなど92名が参加。さくら友の会からは9名が参加。シヤクナゲ園は、広さ3ヘクタール、25000本のシヤクナゲがあり、金川鐵夫さんが約40年前から個人で作り始めたシヤクナゲ園です。

2年前に花の観光地作り大賞を受賞しています。さくら友の会とは、2年前から交流が始まり、金川さんにアドバイスを受けながら、深坂の森にシヤクナゲを植え始めました。

「柿狩り」と「窯元」探索の予定

集合：10月30日(日) 7:30分
集合場所：北運動公園
コース：小石原(陶器) → うきは市浮羽町 → 一ノ瀬焼(陶器) → 原鶴温泉
帰着：20:00
費用：5000円位(昼食代含む)
申込締切：10月15日、先着29名。
申込み先：深坂さくら友の会事務所
TEL:083-258-0143 FAX:083-258-5910
Eメール： misaka.sakura@arrow.ocn.ne.jp

第四回深坂さくら俳句会

《開催日時》平成二十三年四月三日
《開催場所》下関深坂自然の家・芝生広場
《投句一覧(51句)》
濱福郁子先生選

《さくら大賞》
五分咲きの花にも夫の本復を 城戸富美子
(優秀賞)
さくら会や一緒に居たき人のこと 城戸富美子
地震募金してさくら会の投句箱 中原 彰
さくら会は優しい人の集まりよ 福田麻貴子
(佳作)
さくらえを誇る深坂の大堤 中原 彰
桜会の深坂にどっと大歓声 山田 澄枝
さくら会やぼくの心も楽しくて 大中 宏斗
おそ桜開く数だけ笑顔あり 大中 秀斗

【講評】皆さん仲々お上手で、感心いたしました。お年は存じませんが、子供さんの御投句が素敵でした。今は携帯の世の中で、日本語の美しさや深い意味の解らない方が殆どですのに、お小さい時から俳句をなさると言うことは本当に素晴らしいことです。
(玉藻同人) 濱福郁子 作
初花の便りに選者申し受く
その中に静御前(しずか)と紛(まが)ふ花衣

一般ボランティア募集

集合：11月13日9時
場所：深坂自然の森(森の家ピロティ)
主たる作業はゴミ拾い。作業後は、みんなで楽しくバーベキューをします。
申込先：表記事務所。

広報部よりお願い

1. ホームページアドレスが変更になっています。本紙1頁のタイトル欄に記載。
2. 広報部員募集。
提供、仕事、リポーター、写真作成とメンテ作業、その他お知恵拝借。